

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 会津若松市 】

1 実践テーマ	【 II 】
2 実施対象者	会津若松市立一箕中学校 第1学年生徒 127名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間)
4 目標 (ねらい)	グローバルマナーとおもてなしの心を学ぶことで、自己を確立しつつ、他者を受容して、臆せず積極的に海外からのお客様をお迎えする術を体得する。
5 取組内容	<p>○ オリンピック・パラリンピック教育推進事業地域セミナー参加 日時：平成30年7月5日（木）13:30～16:30 場所：福島市 福島テルサ</p> <p>○ オリンピック・パラリンピック教育推進校児童・生徒事前アンケート実施</p> <p>○ 「おもてなしの心に学ぶ教室」 日時：平成30年11月5日（月）13:40～15:20 会津若松市がタイのホストタウンとなることもあり、これを機会に異文化を尊重しながら他者を思いやる心とボランティアマインドを醸成することを目的とした。内容は、講師に筑波大学客員教授 江上いずみ先生をお招きし、「グローバルマナーとおもてなしの心」についての講演をいただいた。</p>
	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> </div>

	<p>○ オリンピック・パラリンピック教育推進校児童・生徒事後アンケート実施</p> <p>○ 地域報告会への参加への参加 日時：平成31年1月24日（木）10:30～16:00 場所：福島市 あづま総合体育館</p> <p>○ 報告書の作成・提出</p>
6 主な成果	<p>講師に筑波大学客員教授 江上いずみ 氏を招いて、「講話：グローバルマナーとおもてなしの心」を行った。生徒達は、実演も取り入れた内容に、楽しくおもてなしの心を学ぶことができ、オリンピック・パラリンピック開催に関心が高まった。</p> <p>また、実演を通して、相手を思いやることの大切さに気づき、コミュニケーション能力も向上した。今後の学校生活に活かされる素晴らしい取組となった。</p> <p>事後アンケートの結果を見ると、外国の文化・習慣の違いと外国の方々への接し方について理解が深まるとともに、ボランティアについての意欲が高まった。</p>
7実践において工夫した点（事業の特色）	<p>会津若松市が「タイ」のホストタウンとなることを機会に、海外から来訪される方々への接し方、マナー等を学ぶ事業を実施した。2年後のオリンピック・パラリンピックに備えて、現1学年の生徒を対象に行った。</p>
8主な課題等	<p>今年度の計画が、単独の事業となってしまったので、年間を通じてオリンピック・パラリンピック教育に関する教育を進めていく必要を感じた。</p>
9来年度以降の実施予定	<p>現1学年の生徒が2年後の春に、修学旅行で東京方面を訪れる計画となっており、現地での研修でオリンピック・パラリンピック関連について学ぶ予定である。来年度は、この修学旅行に向けた事前学習の場で、オリンピック・パラリンピックについて理解を深め、国際社会に貢献し、福島、そして日本の更なる発展の担い手となる生徒を育成したい。</p>